

2022年2月9日

各位

## 丸亀市と「賑わいあるまちづくりに関する連携協定」を締結

四国化成工業㈱〔本社：香川県丸亀市、代表取締役社長 兼 C.E.O.：田中直人〕は、2月9日に香川県丸亀市と「丸亀市の賑わいあるまちづくりに関する連携協定」を締結いたしました。

当社は、新規事業として、国土交通省が推進する「居心地良く歩きたくなる」まちなかづくり(ウォーカブルなまちなかの形成)に向けて、当社エクステリア商品の強みであるデザイン性と安全性を生かした「パークレット※」の開発に取り組んでおります。

この取り組みの一環として、2021年より丸亀市都市計画課、香川大学地域創生推進部、地域住民の方々と連携し、産官学民による丸亀市の賑わいあるまちづくりの検討を始めました。この度、この取り組みをさらに発展させ、共に賑わいあるまちづくりに取り組み、地域活性化を図ることを目的に「丸亀市の賑わいあるまちづくりに関する連携協定」を締結いたしました。また、今年開催予定の瀬戸内国際芸術祭の秋会期(9月29日～11月6日)には丸亀市内にパークレットを設置し、賑わいや憩い空間のあり方などを検証するための社会実験を丸亀市と共同で実施することになりました。パークレットを軸にしたまちの活性化への取り組みは、当社にとっても新たな挑戦となりますが、丸亀市と連携して賑わいあるまちづくりを進めてまいります。

今回の官民連携協定を締結した丸亀市は、当社創業の地であり、現在に至るまで本社や主要工場にて多くの従業員が働いており、当社にとってとても関わりが深い街です。また、当社は2030年にありたい姿を示した長期ビジョン「Challenge 1000」を掲げ、その基本方針をお客様、従業員、株主に社会を加えた「四方よし」の実現としています。これからも社会と共に生きる企業として、当社の事業活動が地域社会の発展に貢献できますよう尽力してまいります。

※ パークレットとは、歩行者が気軽に休憩・食事などが出来る、憩いの場所を形成する仮設物です。  
新たな憩いや賑わいの創出への活用が期待されています。

以上



パークレット設置例（画像提供：静岡市道路計画課）